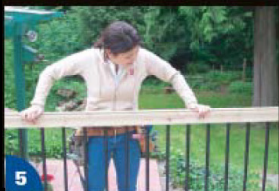
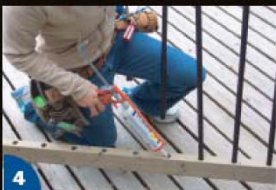
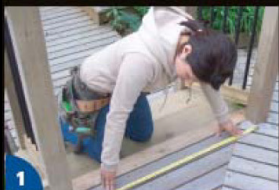


Deck installation instructions

デッキフェンスキット トラディショナル



Step1 . レールが入る長さにポストをセットして下さい。(1816mm 以内まで有効)

Step2 . レールを調整する場合には、左右均等にカットして下さい。
ヒント:レールの長さはレールハンガーブラケット分 6mm 程度考慮する必要があります。レールの長さはポストの内法から 6mm 程度短くカットして下さい。

Step3 . デッキと下部レールの間に 2×4 材のスペーサーを入れて任意の高さに合わせます。レールハンガーブラケットを下部レールの小口からネジ留めし、柱に取り付けます。

ヒント1:製品設計上のデッキと下部レールの高さは 86mm。上部レールの高さは H=887mm 程度。

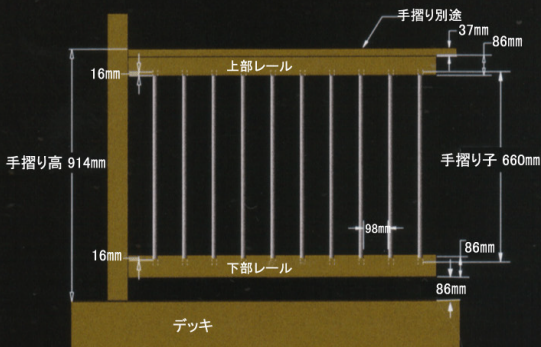
ヒント2:レールハンガーブラケットは受けがない方が上側です。

Step4 . 下部レールの穴の半分ぐらいまでコーキング材(シーリング材、屋外用接着剤など)を充填し、レールと手摺りを固定します。
ヒント:コーキングしない場合には下部レールの穴に水が溜まらないように、レールが貫通するまで穴開けして下さい。(ドリル φ5 ~ 10mm 程度)
※水のかからない場所に取り付けする場合にはその必要はありません。

Step5 . 全ての下部レールの穴に手摺りを差し込みます。同様に上部レールの穴に合わせながら、しっかりとレールの穴に入るように押し込みます。レールが水平であることを確認したら上部レールをブラケットで柱に固定して下さい。

Step6 . 必要に応じて手摺を取り付けて完成。(別途)

デッキフェンスキット トラディショナル (手摺り高914mm 用 手摺り子 660mm)



取り付ける前に

※上下柵のウェスタンレッドシダー材は劣化しにくい材質ですが、天然素材のため経年変化します。

※柵付のデッキフェンスは下柵の穴に水気が溜まらないようにコーキング処理や水抜き穴を開けてから取り付けることをお勧めします。

※下柵に足をかけるなど、上からの加重をかけないで下さい。

※木部を塗装する場合、浸透性の塗料(ステイン)をお勧めします。

※商品は地上1階でのご使用をお勧めします。2階以上でお使いの場合はお住まいの地方自治体などにお問い合わせ下さい。